

# みっくら お知らせ版

令和7年1月15日発行 第425号

発行：大瀬川活性化会議

事務局：花巻市石鳥谷町大瀬川10-45-2

(大瀬川振興センター内) 電話/FAX 45-6472



## 年頭のご挨拶



新年あけましておめでとうございます。

皆様には、令和7年の新年を穏やかに迎えられたこととお喜び申し上げます。

昨年は、元日から能登半島地震が発生するなど国内では災害が多かった一年だったと思いますが、水稻農家にとっては米価が1.5倍にそしてアメリカが大リーグでは大谷翔平選手の大活躍など嬉しいこともありました。

今年は穏やかな新年を迎えましたが、政治は昨年に続き選挙の年でもあり、国内が混乱しないよう穏やかであればと願うものです。

大瀬川活性化会議では、少子高齢化が進む中、地域の絆が深められるよう地域づくりを目指さなければならないと感じています。新しい年が笑顔で過ごせる一年になりますよう祈念申し上げますとともに、皆様の更なるご協力をお願いし年頭のご挨拶といたします。



大瀬川活性化会議 会長 熊谷秀夫



## 新春の集いで大瀬川寄席

地域づくり推進委員会(熊谷茂委員長)は1月11日、大瀬川振興センターで新春の集いを開催しました。今年は満月亭星鴉さんと満月亭星布団さんによる落語を楽しみました。



## みずき団子づくり

生涯学習・スポーツ推進委員会

昔ながらの伝統行事が少なくなる中、子供たちに小正月行事を語り継ぐと1月13日に大瀬川振興センターでみずき団子づくりが行われました。

行政区ごとに行われていたこの行事も、子供の数の減少により3行政区中、1行政区のみとなり地域の子供たちに平等に体験の機会を与えようと、生涯学習・スポーツ推進委員会(熊谷恭一委員長)が企画し、大瀬川地区子供育成会(板垣勇司会長)老人クラブ30人でつくりあげました。きれいな飾り付けを見ながらみんなで汁粉を食べました。



※行事の様子はInstagramで見ることができます。タイトル横のQRコードを読み込んでください。

### わたかふえが視察研修

毎月最終金曜日18：30から振興センターで開催している『わたかふえ』では、12月22日に初めての視察研修を行い14人が参加しました。訪問先は北上市和賀町岩崎にある夏油古民家カフェkobiru（こびる）さん。北上市の地域おこし協力隊として、夏油高原エリア活性化プロジェクトに取り組み、古民家を活用して起業した中村さんご夫妻に、カフェを中心にさまざまな活動とつながりができていく過程を、ご夫婦の歩みとともに紹介していただきました。

今回の視察は、日頃のわたかふえでのおしゃべりから実現したものです。

わたかふえはこれからも、集まって、顔を合わせ、おしゃべりをしながら、視察などを織り交ぜ、地域が元気であるために、わたしたちができることにトライしていく場所として活動します。みなさん、なにかやってみたいこと(困りごと含む)ありませんか？わたかふえと一緒におしゃべりしましょう♪



中村さんご夫妻



Kobiru



### こんにちは、ふれあい訪問です(\*o\*)

地域福祉推進委員会(菅原房子委員長)では、12月19日に85歳以上の高齢者や65歳以上のひとり住まいの方を対象に声掛けをしながら訪問する見守り活動を行いました。65件を12人の委員で分担し、お菓子をプレゼントしました。



この事業は花巻市社会福祉協議会石鳥谷支部から、福祉バザーの収益金を補助金として交付を受け、地域の福祉活動に活用している事業です。



### 行事に込めた思い

みずき団子には五穀豊穡、家内安全、子供の健やかな成長などさまざまな思いが込められているそうです。団子の代わりに寿司やオムライスを作って飾る子供の自由でのびのびした発想・・・子供は居るだけで周りに活力を与えてくれると再認識しました。こんなふうにして地域で子供たちの成長を見守り続けていたら良いですね。そして子供たちの心にも思いが届くと良いですね。